

鉾田町商工会青年部会報



Enjoy 青年部 (微 明)

No.26 平成 17 年度版

発行日 平成 18 年 3 月 31 日

編集 鉾田町商工会青年部

広報委員会

発行者 鉾田町商工会青年部

部長 久保田 豊

鉾田市鉾田2482-1

TEL 0291-32-2246

Contents (目次)

- P1. 屋台村・HAT☆KIDS・発刊にあたり
- P2. 親睦旅行・野球・花火・新執行部
- P3. 40周年記念式典・市長との対話・事業一覧
- P4. 卒業生紹介・新入部員紹介



今からもちまき!! 豪華景品当たるかな?

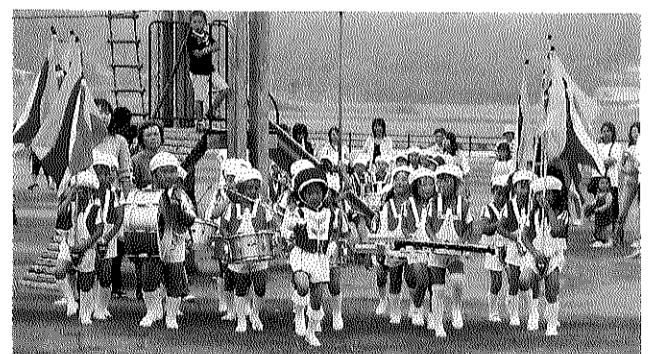
第九回
『屋台村・わくわく夕市』
『HAT☆KIDSチャレンジショップ』
と共同開催
大成功!!

去る平成十七年十月八日(土)、鉾田町商工会青年部主催の第九回「屋台村・わくわく夕市」がHAT☆KIDSチャレンジショップとの共同開催で、ホトパーク鉾田公園内に於いて行われました。

今年の「屋台村・わくわく夕市」は、旧三町村との合同事業であるHAT☆KIDSチャレンジショップ「商売体験事業」との共同開催となりました。今回は、例年よりも規模を大きくして行う為、上宿の「通称ふれあい通り」から、ほっとパーク公園内に移し、第九回「屋台村・わくわく夕市」が開催されました。

オープニングセレモニーは、第一・第二保育園児による鼓笛隊で、華やかにスタートしました。園児たちの晴れ舞台を観に集まった父兄の皆さんが、会場を埋めつくし、スタート時から屋台コーナー・イベントコーナー・HAT☆KIDSチャレンジショップと共に大忙しでした。

今年、「HAT☆KIDSチャレンジショップ」に、徳宿小学校・白鳥東小学校・旭西小学校の参加があり、皆、力を合わせて一生懸命がんばっていました。屋台コーナーでは、新たに、「おでん」「からあげ」「ハムカツ」に加え、イベントコーナーでは、「ロードトレイン」「フワフワ」など共に大盛況でした。更に「紅白もちまき」では、豪華景品が当たるといふ事もあり多くの人で会場は埋めつくされました。



また、オジマ洋品店、ハイベル、平沼金物店さんの出店協力・商工会女性部による、おにぎりの販売、鉾田市観光協会による、ガス風せんプレセントなどたくさんのご協力があり、大成功に終わる事ができました。



ENJOY青年部 発刊にあたり

青年部部长 久保田 豊

今年度四月の通常総会に於いて鉾田町商工会青年部部长として、任命されました。今更の如く責任の重大さに痛感致しております。歴代の部長方々の引継ぎ役として、部員相互の連帯感を強め、部員の事業参加の増加を図りながら一年が過ぎようとしています。

特に本年度の印象として残っているのは、青年部屋台村。今までは、中心商店街で行う計画をしておりましたが、「HAT☆KIDSチャレンジショップ」を合同で行う事となり、開催所の広さの都合上、ほっとパーク広場での開催となりました。

私達青年部は、中心商店街の活性化として実施してきましたが、今回は、それが出来ず心残りの感があります。ですが、開催場所が広く取れた事で、色々のイベントが来客を呼び、にぎやかに会場を盛り上げる事ができ、参加の生徒達にも満足した行事が出来たと思います。

また、二年に一度の鉾田花火大会のイベントについても、青年部の役割として部員全員が、各自責務を無事果たす事が出来たと、自負しておりますが、私



達だけではなく商工会各役員さん等、協力の結果、夜空に光の花が咲き、沸き上がる歓声が今でも耳に残っています。それこそ地域に密着した行事でした。今後も青年部として、地域に密着した事業を進めていく必要があると考えています。

また、私達は自己研鑽も幅広く勉強会・市長との対話等、今後の市政、三町村商工会の合併などを考え地域後継者として、事業を進めていかななくてはならないと思います。

この広報をご覧になった若き後継者の皆さんも是非、青年部活動に参加していただきたい。最後に、部員のみんな一年間ご苦労様でした。副部長をはじめ、各委員長・各部員の協力がなければ、一年間部長職を務めることが出来なかつたと思っております。来年度は、全国大会東京開催・全国野球大会甲子園開催等あります。共に頑張り鉾田町商工会青年部を盛り上げていきましょう。

HAT☆KIDSとは

HAT☆KIDSチャレンジショップとは、茨城県商工会連合会の「若手後継者育成事業」の一環として、鉾田・旭・大洋の旧三町村の商工会青年部が合同で、小学五年生を対象に、やる気のある仲間達と「会社設立創業」そして仕人から販売まで

の「商売体験事業」を体験させる事により、「豊かな人間性」と「生きる力」を養う一つのきっかけを与え、最終的にこの事業を通して「商売」というものを体験した小学生が、商売の面白さを体で感じる事で、地域を担う将来の後継者予備軍を形成することを目的とするものです。今年で三回目。

青年部親睦旅行

伊原 奨

一月十五日から二日間、青年部親睦旅行に行ってきました。今まで何の気なしに行っていた旅行でしたが、初めて旅行担当になり、大変さが分かりました。

今回の研修地は、「天下の台所」大阪に決定し、まったく違う土地での商売を見て回れると思えました。飛行機での移動は私は初めてで少し緊張気味でしたが、乗ってしまえばこんなものなのか・なんて思ったりもしたのですが、内心はウキウキでした。周りを見ると意外と初めての人も居たらしく、窓際で陸が小さくなっていくのを感じて見ている人、はしゃいでいる人も数名いましたね。話は離陸する数十分前に戻ります。

商工会野球部連覇ならず

荒野 文孝

前年度県大会を制覇した我が鉾田町商工会青年部は、地区予選を免除され、チャンピオンチームとして県大会に出場しました。「連覇」を目標に掲げ大会に挑みましたが、惜しくも準決勝で真壁町商工会青年部に敗れてしまいました。

今大会の反省点は、優勝を意識しすぎ目先の試合をおろそかにしてしまった事だと思えます。大会はトーナメント方式ですから、勝たなければ次の試合はないという事を肝に命じ、今年はいちからスタートしていけば、結果はおのずと付いてくる



選手・関係者の皆様、一年間御苦労様でした。今年も御協力お願い致します。又、諸先輩の皆様には、御支援頂きまして本当にありがとうございます。引き続き今年も青年部野球部を宜しくお願い致します。



千葉マリンスタジアムにて (H16年 関東大会出場)

グループで行動し、飲食店に行くもの、自分の商売に関係する店を見て回った人、多種多様な店を良い点、悪い点などを見ながら生活観も、商売の仕方等もまったく違う土地での商売を学んできたのではないのでしょうか。

夕方になり街を探索していたみんなもぞくぞくと戻り、予約してあったホテル前の居酒屋に移動。そこでは、なんと飲み放題!! しかし出てきた料理が; ; になこれ! これだけ?? 感じてしまった。まあそんなでしたが、盛り上がり過ぎて頂いたので予約をとった私としては、ホッとしましたね(苦笑)。寒もたけなわ、気がつくとも生ビール二本空いていました。まあ酒豪の集まりです。店マスターは「まじい?」って顔で「新しい樽に取り替えてたのを私は見逃しませんでした(笑)。飲み放題で飲みま

くったのはいいんですが、その飲み放題がいけなかった; ; 約一名(I氏)が酔ってしまったらしく、かつての(S氏)まではいけなかったようですが、一人で何処かになくなってしまったようです。(I氏)は一人置いていかれたと思込み、みんなに電話をしまくって「どこにいったよ!」と怒りまくっていたそうです。置いてかれたのではなく、自らふらふらと居た。みんなは丁寧に自分たちの店の名前を覚えてくれたそうです。二日目は、各自自由行動でした。通天閣、道頓堀、大阪城などなど沢山見学したい所もあつ

たでしょう。皆さん一日目に少し離れて見たくも見れなかった場所にも行けたはずですが、私も何件でもありませんでしたが、飲食店などを回り自分の商売のヒントを得てまいりました。帰り時間も押し迫り、急ぎ足になる中「おい! ラーメン食ってぐべー!」なんて人もおりました。そんな時間ないから; ; と心の中で咳く私を尻目に食う気満々の(K氏)なんか諦めてくれたのでよかったです(苦笑)きつと悔いが残った事でしょうね。

イナカツ御一行様も無事空港に全員揃い、伊丹空港を後にし、茨城は鉾田への帰路となつたわけですが、帰りのバスの中、熱く燃えた大人のババ抜き! 言いだしつべの私はボロ負けでした(涙)。まあ、そんなこんなであつたという間の二日間、問題もおこらずに無事鉾田に到着。

今回旅行の担当を初めてやっただけで私でしたが、肩の荷もおりホッと一安心。今までの担当の方には感謝しなくてははいけないと再度思った私でした。大変でしたがこの次はどこへ行こう; ; などとニヤニヤしながら考えてしまふのでした。だって、行き先は俺が決めていいんだもん!。

平成十七年度通常総会開催

久保田部長

岡里・川崎・勢司

副部長選出する

去る平成十七年四月二十一日(休)午後七時鉾田町商工会館に於いて、鉾田町商工会青年部の、平成十七年度通常総会が開催され、平成十六年度事業報告をはじめ、提出された議案は異議なく承認されました。また任期満了に伴う役員の変更についてはあらたに下記の通り選出されました。

部長	久保田 豊
副部長	岡里 剛治
常任委員	川崎 孝行 勢司 雅晴 荒野 文孝 伊原 奨 内田 輝雄 小島 達也 鬼澤 康一 鬼澤 正司 小沼 正二 野口 正洋 平沼 昭彦 山崎 順司



花火大会

岡里 剛治

鉾田町として、最後の花火大会が八月十六日に行われました。

例年、青年部は朝五時に集合し西地区の草刈りをします。当日の準備より、この作業が一番大変です。六台の草刈り機を使い五時間位作業します。肩に背負った草刈り機をおろすと手が震えて止まりません。また、刈った草をトラックに積むにも、長袖を着れば夏の暑さで汗疹ができ、半袖になると草負けしてしまいます。もちろん当日は、青年部だけではなく商工会や消防団、いろいろな団体の方々の協力が必要です。

そんな苦労をしても、夜空にでっかい花火が咲き腹に伝わる地響きを感じると、そんな苦労も、ブツ飛んでしまいます。青年部活動もそうである様に苦労の先には、必ず良い事があるとあります。皆さん、商売も今が辛い時、今を乗り越えれば絶対良い明日が見えてくるはずですよ。がんばろう!!



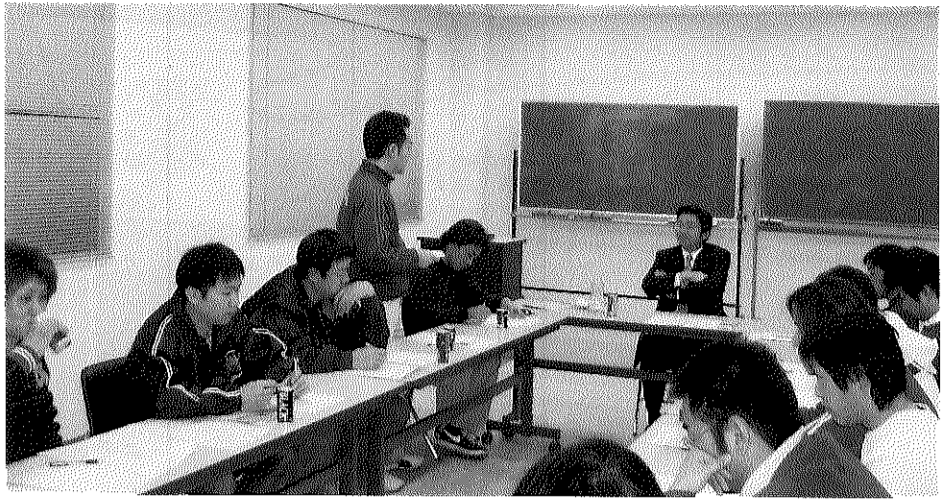
市長との対話集会開かれる

商工会青年部研修室に於いて 鬼沢市長をお招きしての対話集会が 開かれました

小島 達也

平成十八年二月十五日、青年部恒例の事業である、市長との対話（昨年度までは町長との対話）が鉾田町商工会館で行われました。

昨年十一月に当鉾田市も全国的な市町村合併の流れにもれず、鉾田・旭・大洋の三町村が合併し、新たに鉾田市になってから初の市長との対話という事もあり、青年部員それぞれが市長との質問事項を持ち寄り事前に検討し準備を進めてまいりました。



したが、これがなかなか決まりませんでした。当日の打ち合わせ時間も一時間程という中で、このような質問でいいのか、など様々な問題点がありながらも、質問事項を決定し、三名の代表質問者によって質疑応答を行う事になったのです。その代表質問者の一人である鬼沢康一君は、私の同級生で同期入部という事もあり、その役をお願いした訳ですが、当初は洪々引き受けてくれた様子でしたが、鬼沢君はなかなかの理論派で、質問事項を的確に補足しすばらしい内容にしてくれたのです。そのような部員達の協力もあり当日を迎える事が出来ました。

例年は、市長に用意して頂いた話の内容を受け身で聞いていたのですが、今回は、あらかじめ私達が用意していた質疑応答を長時間割く事により、市長も分かっていなかった事などを話せたと思います。我々も新鮮で大変貴重な時間を過ごせたのではないのでしょうか。という事で大成功で終わりました。

鉾田町商工会青年部 40周年記念式典開催される

勢司 雅晴

我が鉾田町商工会青年部の創立四十周年記念式典が、三月二十三日（水）鉾田町商工会館に於いて、町長をはじめ、多数の出席者をお招きして執り行われました。

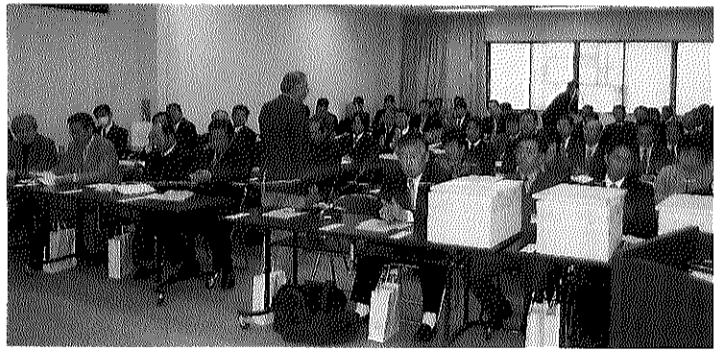
式典に於いて、土子勇一氏、川島利市氏、田口裕之氏、大橋俊哉氏の元部長四名に感謝状が贈られました。

記念事業としての創立四十周年の記念碑を建立する報告が行われました。

十年に一度の青年部の大イベントということで、第一号の微明から読みなおし、挨拶の原稿依頼、レイアウト等、なにせ前回が十年前のことですから記憶が全くといていい程ありません。ですが、前回（三十周年）のこれ以上ありえない程の記録が残っており（先輩方感謝です）どうにかこうにか完成させる事ができました。今回が鉾田町商工会青年部として最後となる記念誌「微明」。編集をしたがらまたこういった機会があるのかなと少々寂しさを感じてしまいました。けれども合併を前にまた新しい歴史の立ち会い人



にもなれます。私達鉾田町商工会青年部の四十周年の歴史を胸に先輩方のイブムを忘れずに、合併という新しい青年部を考え活動していきたいと思えます。



平成十八年度青年部事業一覧

- 4/7 鹿行青年部役員会 麻生・ホテル湖月
- 4/25 鹿行北部リーグ鉾田町商工会会長杯 サッカー大会開会式 鉾田町総合公園
- 5/11 鹿行青年部総会 麻生・レストラン大湖
- 5/21 県青連総会・正副部長研修会 筑波山ホテル青木屋
- 5/17 HAT☆KIDS合同説明会 大洋村商工会
- 7/6 第三十六回鹿行地区商工会青年部野球大会 玉造総合公園野球場
- 7/16 商工青年の主張発表会 つくば国際会議場
- 9/14 第二十一回鹿行地区商工会青年部ゴルフ大会 Jクラブ霞ヶ浦
- 9/26 青少年のための科学の祭典 鉾田一高
- 10/6 五市町村レクリエーション 鹿嶋市立カシマスポーツセンター
- 10/8 たいよう活き活き祭り・HAT☆KIDS (チャレンジショップ) 大洋村公民館
- 10/16 青年部屋台村「わくわく夕市」 鉾田町仮称「ふれあい通り」
- 10/20・21 第三十六回県商工会青年部野球大会 水戸市民球場
- 10/31 鹿行北部リーグ鉾田町商工会会長杯 サッカー大会開会式 鉾田町総合公園
- 11/19 第二十一回県青連ゴルフ大会 茨城ゴルフ倶楽部
- 11/28 鹿行キッズサッカーカップ2004 県立カシマサッカースタジアム
- 12/3 青年部忘年会 歌えもん
- 12/8 鹿行青年部役員会 神栖市中央公民館
- 12/9 HAT☆KIDS合同説明会 大洋村立中央公民館
- 12/11 関東ブロック青連協野球交流会 千葉マリスタジアム
- 1/27・28 第七回商工会青年部全国大会 グランドメッセ熊本
- 2/13・14 青年部親睦旅行 伊豆長岡温泉
- 2/2 鹿行ブロックボーリング大会 神栖トリーホウル
- 3/23 青年部創立四十周年記念式典 鉾田町商工会

平成十七年度青年部事業一覧

- 4/6 鹿行青年部役員会 麻生町商工会
- 4/29 鹿行北部リーグ鉾田町商工会会長杯 サッカー大会開会式 鉾田町総合公園
- 5/11 鹿行青年部総会 麻生・レストラン大湖
- 5/20 県青連総会・正副部長研修会 ホテルレイクビュー水戸
- 6/8 HAT☆KIDS合同説明会 鉾田町商工会
- 6/28 第三十六回鹿行地区商工会青年部野球大会 麻生町民運動広場
- 7/6 鹿行青年部役員会 神栖・神柳亭
- 7/12 商工青年の主張発表会 つくば国際会議場
- 8/3 第二十二回鹿行地区商工会青年部ゴルフ大会 チャーミング・リゾート
- 9/12 五市町村レクリエーション ワイルドダックカントリークラブ
- 9/28 第二十二回県青連ゴルフ大会 水海道ゴルフクラブ
- 10/8 屋台村「わくわく夕市」・HAT☆KIDS (チャレンジショップ) ほっとパーク公園
- 10/19・20 第三十六回県商工会青年部野球大会 水戸市民球場
- 11/15・16 第八回商工会青年部全国大会 コンベックス岡山
- 11/20 鹿行キッズサッカーカップ2005 県立カシマサッカースタジアム
- 11/23 鹿行北部リーグ鉾田町商工会会長杯 サッカー大会開会式 鉾田町総合公園
- 12/7 鹿行青年部役員会 神栖市中央公民館
- 12/7 青年部忘年会 歌えもん
- 12/14 HAT☆KIDS合同報告会 鉾田町商工会
- 1/15・16 青年部親睦旅行 大阪市内
- 1/22 鉾田市マラソン大会協力 鉾田市庁舎
- 2/2 新春ウォークラリー大会 麻生・天王崎公園
- 2/15 市長との対話 鉾田町商工会
- 3/2 県青連研修会 オークラフロンティアホテルつくば
- 3/22 鹿行青年部役員会 神栖市中央公民館

卒

業

おめでとうございます

今年は3名がご卒業されます

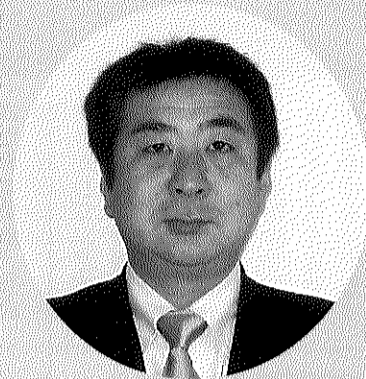
永年に渡り青年部活動に参加、協力されご苦労様でした。益々の御活躍を期待致します。



根本 芳光
イルポートこぼり店



八島 浩
八島工務店



荒野 圭一
(有)荒野硝子店

卒業生からの愛のことたま

一期一会を大切に

荒野 圭一

今春、青年部卒業を迎え、寂しさを覚えます。

約十八年間、青年部活動に携わってききましたが、本当に意味のある時間を過ごさせてもらったと思います。特に、二期四年間にわたり部長を務めさせてもらった事は、部員の皆さんをはじめ、商工会長、事務局、多くの関係者に感謝しています。

鬼沢市長が、当時青年部長に就任した年に入部しました。その頃は、まさか自分が青年部長になるとは、考えもしませんでした。思えば、大橋部長の時に副部長に就かせてもらってから少しずつ考え方が向上し、部長をやってみたいという欲が出てきました。

いざ部長になってみると、あれもやりたい、これもやってみたいとやる気はあるのですが、時間に追われてなかなかうまく

実行できないのが現実でした。部長としての四年間は、ずっと時間に追われていた気がしますが、ただそのおかげで、長いようで短かった時が充実出来たのだと思います。

今日まで、多くの青年部員と出会え、一緒に青年部事業を行ってきた事は、自分自身にとつて、今後大きな力となるでしょう。また、他市町村青年部との交流や、さまざまな人との出会い、本当に貴重な体験をありがとうございました。

今、この瞬間、この時間は、二度と同じ場面には遭遇しません。人との出会い、瞬間との出会いは大切で、今後も青年部活動をがんばってください。

最後に、努力した人全てが報われるとは思いません、けれど成功した人は必ず努力していると思います。互いに努力精進していきましょう。

ありがとうございました。

ありがとう

八島 浩

私が、商工会青年部に入ってから十五年余りがたち卒業を迎える歳になったと思うと、月日のたつのは早いものですね。

振り返って見れば、事務局の崎山さんに経営指導してもらっていた時に、青年部入部の話をもちかけられ、「いろんな商売をやっている仲間が集まっているから楽しいよ。来られる時だけでもいいから」と言われ、指導してもらっているのので、断ることも出来なくて、入部したのがきっかけでした。

私はどちらかといえば人付き合いの上手なほうではなかったのですが、あまり気が進まなかったのですが月例会や勉強会、フェスティバルの準備など、事業に参加するようになってからは、年齢や業種に関係なく活動させてもらってとても楽しかったです。

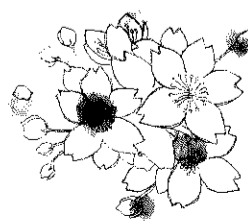
先輩の中根さんが私の兄と仲のいい友達だったそうで大変親しくしてもらい、同じ委員会に

してもらってました。それが広報委員会に移ることになったのがまちがいのもとでした。

広報誌作成などでは、読み書きが大の苦手な私には、チョット「苦痛」でした。当然、広報委員会のみんなにはいつも迷惑のかけっぱなしで批難ごうごうでした。それも今振り返れば良い思い出です。

青年部に入っていないなければ出来なかった経験や勉強、そして多くの仲間づくりが出来たことにとっても感謝しています。

部員のみなさん本当にありがとうございました。



編集後記



今年度行われました、屋台村とH.A.T☆KIDSチャレンジシヨップ同時開催の広告作りや

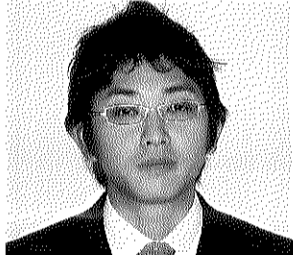
微明の編集作業など、広報委員会の仕事はやはり重要かつ、大変だと思えます。その中でも今年度から広報委員会に入った田上君と真家君は、イロイロ戸惑ったと思いますがよく活動してくれてとても感謝しています。最初私も、もうやりたくないと思いましたが、なぜか今はちよっと楽しくなっています。(たぶん原稿依頼した時の部員のヒキツル顔を見ているうちに)



今後広報委員会は、少しずつ、進化していくつもりなので、部員の皆さん引き続き御協力をお願い致します。

原稿は締め切り日を守りましょう。(康二)

新入部員紹介



本澤 彦治
ホテルさわや (新町)

入会して半年がたちます。なかなか行事に参加できないですが、まあ長い目でみてゆっくり自分なりにやっつけていければと思います。

最終的には青年部を通して仲間が出来ればと思っております。で宜しく願います。